

テスキー鋏の正しい使い方

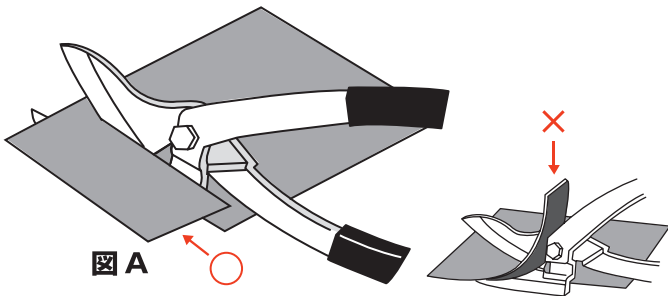


図 A

今までの鋏のように矢印×の箇所を持ち上げず
上図Aのようにニゲ溝を通してお切り下さい

各部の名称

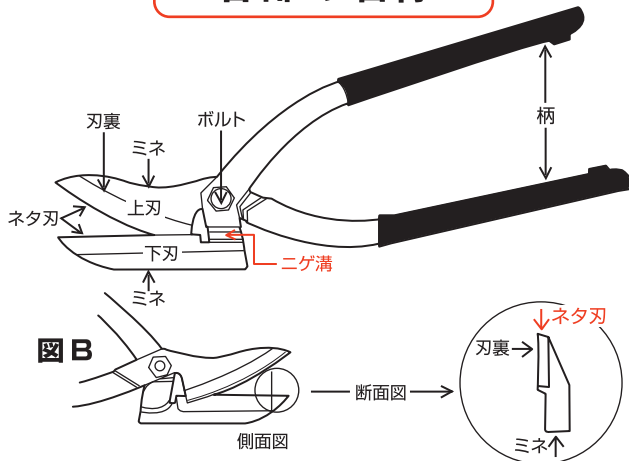


図 B

ご使用上の注意

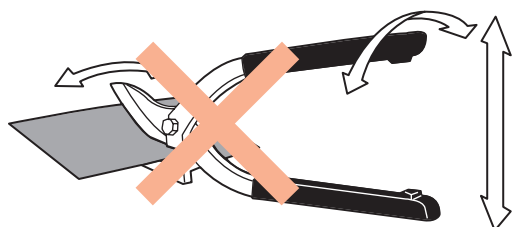


図 1 切断中は刃を上下左右に振ったりこじったりしない

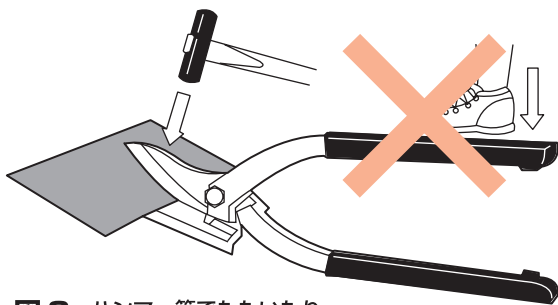


図 2 ハンマー等でたたいたり足で踏んで切断しない

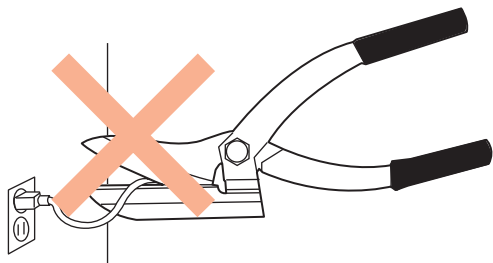


図 3 通电している電気コードは絶対に切らない

- ▲ 鋏の用途以外にはご使用にならないで下さい。
- ▲ 切断許容板厚（鉄板相当板厚）Pro300は0.8mm以上、Pro315は0.6mm以上の物や薄い板を複数枚重ねた物は切らないで下さい。
- ▲ 刃は素手でさわったり、握ったりしないで下さい。
- ▲ 金属板のはし切り落としは、切れ端が飛びちりやすいので、**ゆっくりと切って**下さい。（間近に人がいない事を確認して下さい）
- ▲ 切断作業中は危険防止のため**顔や眼を近づけない**で下さい。
- ▲ 切断中に刃を上下左右に振ったり、無理に**こじったり**しないで下さい。（図1参照）
- ▲ ハンマーのかわりに使ったり刃先で缶のフタ等をこじ開けたりしないで下さい。
- ▲ 切断作業中は**指や身体が、刃や金属板の切断面にふれない**ようにして下さい。
- ▲ 鋏のミネや柄をハンマー等でたたいたり、足で踏んで切断しようとししないで下さい。（図2参照）
- ▲ **通电している電気コードは絶対に切らない**で下さい。（図3参照）
- ▲ 鋏を落としたりすると、刃がカケたり、足等に刺さる危険もありますので、**落とさない**で下さい。
- ▲ **ネジがゆるんだり、刃がカケたままのご使用は危険**ですのでやめて下さい。修理に出すか、とき直してご使用下さい。
- ▲ 子供の手のとどかない場所に保管して下さい。

お手入れ方法

☆使用中に刃がきしんできたら、刃の裏側を油布か、布でからぶきをして下さい。

☆使用後は刃部を油布等でふいておいて下さい。

☆刃をとぐ順序

- ① ナットをはずす。（ダブルナットになっています）
- ② 上刃柄をはずす。（上刃柄にネジが切つてありますので、ボルトを回しながら上刃柄をはずします）
- ③ 下刃柄から、ボルトを抜きます。
- ④ ネタ刃部（上図B参照）を砥石等でとぎます。（刃裏は絶対にとがらないで下さい）
- ⑤ とき過ぎて、上刃と下刃がはずれた場合は、**図4**のようなアテ板を作り取付けて調節して下さい。
- ⑥ とき終わったら組み合わせてナットを使いやすいかたさに締めて下さい。もしナットがゆるくなっていたら、**図5**のようにナットとボルトの間をポンチで打って下さい。
- ⑦ ナットを少しきつく締めすぎた場合はボルトの頭をハンマー等で叩くと、ゆるくなります。

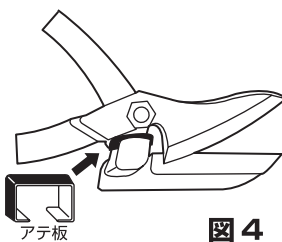


図 4

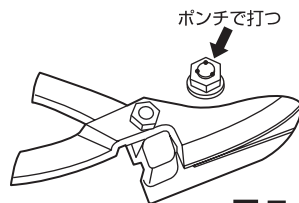


図 5